

Stand UP! NO.34

2017年3月17日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

18年連続ベアゼロ!! 会社経営陣の責任は極めて重大だ!!!

2017 JR 総連春闘妥結!!

中央本部は3月17日、2017春闘の最終交渉を行い以下の通り妥結となりました。

妥結内容

- ①定期昇給4号俸完全実施。(平均5798円)
- ②平成13年採用以前に1号俸加算。(2年間で全員1号俸の質上げ)
- ③契約・臨時社員の基本給を定期昇給分(2.17%)引き上げ。
- ③55歳以上の賃金改善。(55才到達時の基本給1%を加算。平均3800円)
- ④年末年始手当新設。(12月30日~1月3日勤務時にC単価付与)
- ⑤初任給調整手当改善。(大学院とそれ以外に引き上げ。5千円→1万円)
- ⑥別居手当拡大。(50km以上全て5万円。ただし社宅に家族が残る場合は3万円)
- ⑦扶養手当の対象年齢拡大。(20歳未満)
- ⑧時間短縮勤務の適用範囲拡大。(小学3年生修了まで)
- ⑨労働時間短縮。隔日勤務の見直し。(年間2,000時間以内)

2年連続の実質ベア獲得!! しかし・・・

昨年は平成14年採以降に1号俸の加算(実質ベア)を勝ち取り、今春闘では平成13年採以前の1号俸を勝ち取りました。2年連続の実質ベアを勝ち取れたのは紛れもなく私たち青年部員が職場から声をあげ続けた結果です!!

今春闘では青年部独自の署名や各級機関の要請行動を通じて、未だに止まらない退職の実態や職場の現実などを強く訴えベアに拘り、闘いを創りだしてきました。しかし、会社はこの職場の声を無視しベアについては実施しないという回答に終始しました(怒)会社の言う鉄事黒の為に血や汗、時には涙も流し奮闘してきたのは私たち青年部員です!! 私たちはこの先もこの会社で働いていきます。黒字になっても還元をしない会社に未来はあるのでしょうか!?

今春闘でベアゼロ回答を示した経営陣の姿勢を私たちは絶対に認めてはいけません!! 18年連続ベアゼロの悔しさを糧に決して下を向くことなく、来年こそは青年部の組織力をもってベアゼロの壁を突破していこう!!

青年部の組織力を武器に 経営姿勢を質していくぞ!!